

南 紀 生 物

41巻(1999) ~ 45巻(2003) 目次 (アルファベット順)

- 乾風 登: サツマゴキブリ (マダラゴキブリ科) の新産地. 42(1), 47.
- : 和歌山県に再々度飛来し, 越冬したコハクチョウ. 43(1), 14.
- : 平成12年, 和歌山県美浜町の煙樹海岸におけるマツクイムシ防除の農薬禍による昆虫類. 43(1), 72.
- : 村瀬ますみ: ヤガ科 *Dysgonia* 属 (鱗翅目) 2種の寄主植物. 43(2), 158.
- 有本 智: 1998年度における生石山 (和歌山県) での鳥類調査報告. 41(2), 111-113.
- : 1998 ~ 1999年に生石山 (和歌山県) で採集した特筆すべきトンボ類. 42(1), 64.
- 有山啓之: 大阪湾で採集されたヒョウモンダコ. 41(1), 23-26.
- : 大阪湾で採れたシマダコ. 43(1), 25-26.
- : 大阪湾で採集されたヒョウモンダコ (続報). 43(1), 77-78.
- 築地新光子・築地新チサ・久保田 信: マツバガイ (軟体動物門, 原始腹足類) の日本最大の野生個体. 44(2), 106.
- : 久保田 信: 日本で初めて確認されたベニクラゲ (刺胞動物門, 花クラゲ目) の若返りとその後のポリプ群体の成長. 45(1), 13-14.
- 土永浩史・山本誠二: 紀伊半島産の興味ある蘚苔類IV. 41(1), 11-14.
- 土永知子: 紀伊半島南部における海岸植物の記録 I. 41(2), 140-142.
- 土井敏男: 琵琶湖に流入する水路で採集されたスナヤツメ (ヤツメウナギ科) のアルビノ個体. 42(1), 25-27.
- 江川和文・野田圭典: 和歌山市和歌川河口に出現したトミガイ生個体 (軟体動物, 腹足綱, タマガイ科). 42(1), 67-68.
- 藤井伸二・狩山俊悟・榎本 敬: 1999年版紀伊大島植物目録 (高等植物) の補遺およびカンアオイ属に関する分類学的ノート. 45(2), 115-117.
- 福永幸子: 有田川の下流域における大型底生動物群集の構造 II. 41(1), 77-82.
- 後藤岳志: ニホンイタチの奇妙な行動. 43(1), 81.
- 土生紳吾: カンダニシキニナ (軟体動物門, 腹足綱, イトマキボラ科) を完全に包囲したアカサシゴ (腔腸動物門, サンゴ科) の極めて稀な例. 41(1), 40.
- : 和歌山県沿岸から産出した3個体のシロナルトボラ (軟体動物門, 腹足綱, オキニシ科). 42(2), 154.
- : 日本北限分布を記録した和歌山県産スイショウガイ科 (軟体動物門, 腹足綱) 5種. 43(2), 165-166.
- 濱谷 巖: 馬場菊太郎先生を偲んで. 44(2), 95-97.
- 橋本健一・高橋弘明: 高知県桜川で採集されたヒトミハゼ (ハゼ科魚類). 41(1), 47-48.
- 早川厚一郎・永井宏史・久保田 信: キヒトデ (キヒトデ目, キヒトデ科) の異常個体. 44(2), 140.
- 東山憲行: 京都府におけるナガレホトケドジョウ *Lefua* sp. の分布. 44(1), 42-47.
- 平井源一・山戸亜里子: シイ・シラカシの低温耐性と分布に関する実験生態学的研究. 41(2), 133-135.
- 平嶋健太郎: 和歌山県下津町加茂川の魚類 I. ~ 河口域の魚類相変化 ~. 42(2), 93-97.
- : 和歌山県下津町加茂川の魚類 III. — 加茂川流域の魚類分布調査 —. 44(1), 4-11.
- : 中谷義信: 稲成川 (和歌山県) で採集したオオウナギ. 41(1), 63.
- : 内田絃臣: 和歌山県二河川から得られた和歌山県初記録のミナミイソハゼ *Eviota japonica* JEWETT et LACHNER. 44(1), 59-60.
- 堀内 洋: 近畿地方に見られるカンガレイ類 (カヤツリグサ科) について. 45(2), 132-133.
- 細田徹治・露口雅幾: 和歌山県におけるコウベモグラ *Mogera wogura* とアズマモグラ *M. imaizumii* (食虫目, モグラ科) の分布境界について. 42(1), 15-20.
- 池田英司・佐山勝彦: 八重山諸島黒島産膜翅目採集記録. 42(1), 49-52.
- 今原幸光: ヤマトメリベの飼育下の行動観察とこれまでの発見記録 1. 43(1), 31-37.
- : ヤマトメリベの飼育下の行動観察とこれまでの発見記録 2. 43(2), 132-136.

- ・岡本 洋・久保田 信：紀伊水道東岸で定着したミドリイガイ（二枚貝綱，イガイ目）—和歌山県北部での初記録—。43(1), 73-74.
- 伊谷 行：ヒメアカイソガニ（短尾下目，イワガニ科）の伊豆・小笠原諸島における分布。42(1), 69-71.
- ：和歌山県南部におけるヨコヤアナジャコの個体群特性。43(1), 1-5.
- ：田辺湾産シオヤガイの殻形態の相対成長。43(2), 161-162.
- ・藤原秀樹：ヘイケガニ，ウミサボテンを背負う。43(1), 47-49.
- 岩崎 拓：澤田義弘：オオカマキリの越冬卵囊から脱出したクロオビケシマキムシ。43(2), 109-111.
- 檜山嘉郎・久保田 信：和歌山県白浜町産の熱帯系ゴキブリ類3種（ゴキブリ目，ゴキブリ上科）。44(2), 153-154.
- 春日井 隆・斎藤知己：知多半島南岸（愛知県）のアマモ場で採集されたフエダイ科魚類2種の幼魚。41(1), 65-66.
- ・松田 乾・斎藤知己：知多半島西岸（愛知県）で採集されたマルコバン。42(1), 65-66.
- 川田伸一郎・岩佐真宏：紀伊半島における小型哺乳類の捕獲記録(2)。41(1), 45-46.
- 河村真理子・Cinzia GRAVILI・久保田 信：和歌山県田辺湾で採集された2個の口柄を有するヤセオベリア *Obelia dichotoma*（軟クラゲ目，ウミサカヅキガヤ科）の成熟クラゲ。45(1), 71-72.
- 木邑聡美・野元彰人・中西夕香・杉野伸義：和歌浦で発見されたワカウラツボ（腹足綱）。43(1), 38-40.
- ・———・杉野伸義・和田恵次：和歌浦干潟で確認された希少貝類。45(1), 7-12.
- ・———・淀 真理：兵庫県千種川河口で採集されたヒナユキスズメ（腹足綱）。42(1), 48.
- 木下慶二：和歌山県の7大河川におけるヤナギ属植物の分布について V。41(1), 51-54.
- ：和歌山県の7大河川におけるヤナギ属植物の分布について（補遺）。41(2), 110.
- ：淀川の中流域におけるヤナギ属について。44(2), 167-172.
- 岸田拓士・久保田 信：和歌山県白浜町沿岸に漂着したハクジラ類の歯。44(2), 155-156.
- 岸野 底・野元彰人：和歌山県有田川で採集されたタビラクチ（ハゼ科）。42(2), 143-144.
- ・———・木邑聡美・米沢俊彦・和田恵次：奄美大島の汽水産カニ類。43(2), 125-131.
- ・和田恵次：屋久島で記録されたニセモクズガニ（イワガニ科）。43(1), 59-60.
- ・米沢俊彦・野元彰人・木邑聡美・和田恵次：奄美大島から記録された汽水性希少カニ類12種。43(1), 15-22.
- 北野一夫：オオフサモ（アリノトウグサ科）和歌山県で初採集。41(1), 10.
- ：和歌山県で採集したウンスケモドキ。41(1), 27-28.
- ：和歌山県日高郡で採集したサワオグルマ（キク科）。42(2), 155.
- ：有田市におけるミゾコウジュ（シソ科）の新産地と既知産地の現状。42(2), 159-160.
- ：和歌山県すさみ町で採集したヒメカンガレイ（カヤツリグサ科）。43(1), 82.
- ：和歌山県で採集したモロコシガヤ（イネ科）。43(2), 172.
- ：和歌山県におけるオニバス（スイレン科）の新産地。44(1), 41.
- ：和歌山県のイワヨモギ（キク科）。44(2), 110.
- 古賀庸憲・溝口和子・粟田剛史・池田幸右・池田三智子・上水流裕司・北山貴己・小山貴子・里中美哉・出口弘美・根ヶ山亮・和田恵次：和歌川河口干潟で採集されたウモレマメガニ *Pseudopinnixa carinata* (ORTMANN, 1894)（カクレガニ科）。45(2), 145-146.
- 小菅丈治：石垣島におけるドングリカノコの成長の季節変化。41(1), 41-44.
- ：佐賀県六角川におけるハラグレチゴガニの生活史（予報）。41(2), 101-105.
- ：カノコガイの生息環境 I。石垣島浦底湾における生息場所の条件。42(1), 21-24.
- ：フネアマガイの急速な成長。42(1), 75-76.
- ：飼育下で観察されたタイワンサワガニによるフネアマガイの捕食。42(2), 123-124.
- ：ベッコウフネアマガイの八重山諸島における生息記録。43(1), 55-57.
- ：与那国島におけるマキミゾアマオブネの生息環境。43(2), 123-124.
- ：オカイシマキの成長についての小観察。43(2), 169-171.
- ：与那国島のキンカンダカラ。44(1), 80-81.

- : ベトナム北部産ヒメモクズガニの諸特徴. 45(1), 67-70.
- : 西表島浦内川河口に生息するチョウセンハマグリ. 45(2), 128-131.
- : 木曾克裕: イソフエフキ (フエフキダイ科) の腸管内容物として出現したフィリピンハナビラガイ (ブンブクヤドリガイ科). 45(2), 92-93.
- : 興石裕一・陶山典子: アリアケヤワラガニ (ヤワラガニ科) の再発見. 44(2), 103-105.
- : 野田圭典: カノコガイの生息環境Ⅱ. 和歌山県紀ノ川からの産出と異なる地域間での生息場所の比較. 42(2), 105-108.
- : 鈴木伸二: クチグロタマキビがメヒルギを食害しない可能性. 44(1), 12-14.
- 小山安生: 和歌山県のウミウサギガイ科貝類 (1). 42(1), 41-47.
- : 和歌山県のウミウサギガイ科貝類 (2). 42(2), 111-117.
- : 和歌山県のタマガイ科貝類. 43(2), 147-153.
- : 和歌山県のセコバイ科・テングニシ科・イトマキボラ科貝類目録. 45(1), 36-42.
- : 池田博美: 田辺湾で得られたオオイトカケガイ (軟体動物門, イトカケガイ科). 44(1), 47.
- 児嶋 毅: 新宮市におけるクロメンガタスズメの幼虫採集報告. 42(2), 145.
- : 三重県紀和町で越冬中のホソミイトトンボ. 43(1), 40.
- 久保喜計: 1986年に熊野地方で採集されたオオウナギ *Anguilla marumorata* QUOY et GAIMARD. 41(2), 143-144.
- 久保田 信: 鹿児島県加計呂麻島で発見された巨大な2個体のエガイ (二枚貝類, フネガイ科) の生貝. 41(2), 106.
- : 和歌山県白浜町番所崎に漂着したスクミリンゴガイ (腹足類, リンゴガイ科). 41(2), 114.
- : ナガコガネグモ *Argiope bruennichii* フナムシ *Ligia exotica* を摂食. 42(1), 28.
- : 和歌山県白浜町産アメフラシ (軟体動物門, 後鰓類) の体色変異. 42(2), 139-140.
- : 和歌山県白浜半島付近の海岸道路で最近事故死した3種の哺乳類. 43(1), 58.
- : 日本産の花クラゲ目と軟クラゲ目 (ヒドロ虫綱) のクラゲの目録. 45(1), 27-32.
- : 土生紳吾: 生きたヤクシマダカラ (前鰓類, タカラガイ科) の貝殻に付着したウミサカヅキガヤ (ヒドロ虫類, 有鞘目) の群体. 43(1), 23-24.
- : 小林亜玲・河原正人・上野俊士郎: 瀬戸内海で初めて採集されたベニクラゲ (花クラゲ目, クラバ科) の成熟個体. 45(2), 148-149.
- : 小山安生: 番所崎, 特に“北浜” (和歌山県白浜町) へ打ち上げられた軟体動物貝殻目録 (1). 44(1), 69-76.
- : ———: 番所崎, 特に“北浜” (和歌山県白浜町) へ打ち上げられた軟体動物貝殻目録 (2). 44(2), 133-139.
- : 水谷精一: 北日本産のベニクラゲ (ヒドロ虫綱, 花クラゲ目, クラバ科) における退化後の不思議な運命. 45(2), 107-109.
- : 森 義純・田名瀬英朋: 和歌山県田辺湾に出現した大形のユウレイクラゲ (刺胞動物門, 鉢虫綱). 42(2), 125-126.
- : 田名瀬英朋: クマゼミの遅鳴きの最近の記録. 41(1), 64.
- : ———: 和歌山県白浜町の海岸付近におけるクマゼミの初鳴き. 44(2), 114.
- : ———: 榎山嘉郎: 和歌山県田辺湾に漂着したゴバンノアシ (サガリバナ目, サガリバナ科) の果実. 41(2), 129-130.
- : ———: 布村 昇: 瀬戸臨海実験所研究棟内にフナムシ (甲殻類, 等脚目) が初めて出現. 41(2), 137-139.
- : ———: 太田 満: 京都大学瀬戸臨海実験所水族館の濾過槽に大量出現したベニクラゲムシ (有櫛動物門, クラゲムシ科). 41(2), 128-129.
- : 鳥越兼治: マツバガイ (軟体動物門, 原始腹足類) の大形個体. 42(2), 99-100.
- : 山口寿之: 多数の蔓脚類が着生したイボシウジンガニ (節足動物門, 十脚類). 42(2), 147-148.
- : 山本清彦・川勝正治: 和歌山県で初めて出現した3種のコウガイビル類 (扁形動物門, 渦虫綱, 三岐腸目). 43(1), 6-10.
- : 山本道也: 和歌山県白浜町で出現したモンシロチョウの矮小型 (鱗翅類, シロチョウ科). 43(1), 53-54.
- 倉持卓司: 日本周辺海域産現生腕足類目録. 41(2), 155

- 158.
- : 相模湾より採集されたキンランカノコ. 42(1), 33-34.
- : 相模湾のアマモ葉上におけるワレカラ類の季節変化. 42(2), 135-138.
- : 奄美群島, 喜界島に漂着したオオウムガイ. 42(2), 153.
- : クロスチョウチンガイ (腕足動物門, ホオズキチョウチンガイ綱) の成長と殻形態の変異. 45(1), 75-77.
- : 相模湾のテツイロナマコに寄生するテツイロナマコヤドリニナの生活史 (予報). 45(2), 150-152.
- : 藤本和恵: 奄美大島の干潟におけるミドリシャミセンガイの分布. 44(1), 61-63.
- : 岩沢恒文: 伊豆大島より採集されたタマゴウニ. 42(1), 77-78.
- : 木村キワ・藤本和恵: 日本周辺海域産シャミセンガイ属の再検討. 43(2), 112-116.
- : 須藤祐介・小川麻里・玉城英信・当真 武・長沼 毅: 琉球列島久米島沖より採集されたオサテエビ (十脚目, オサテエビ科) の記録. 44(2), 147-148.
- : 須藤裕介・小川麻里・玉城英信・当真 武・長沼 毅: 琉球列島久米島沖より採集されたユメナマコ (板足目, ナマコ綱). 45(2), 134-135.
- 黒柳賢治・野村恵一: 八重山諸島黒島浅海域のオナガナメクジウオの個体群調査. 42(2), 85-88.
- 楠井善久: イソガニ多量に陸に上がる. 42(2), 158.
- 丸村眞弘・後藤 伸・玉井済夫: 和歌山県におけるミニミベニツケガニの記録. 42(1), 73.
- 松尾 駿: 大分県佐賀岡半島で採集されたミミズハゼ属 2 種について. 44(2), 145-146.
- 松尾敏生・神田正人: 大分県深島で採集されたムラサキオカヤドカリ. 43(1), 79-81.
- 松下 弘・今福道夫: 古座川町の古井戸よりトヨウウメクラヨコエビ採集. 42(1), 72.
- 松浦聖子・古賀庸憲: 和歌川河口干潟におけるウミニナ科 3 種とフトヘナタリ科 2 種の分布とサイズ組成. 45(2), 85-91.
- 湊 宏: 京都大学瀬戸臨海実験所構内の陸産貝類. 42(2), 89-92.
- : 紀伊半島のヤスデ類相 (2) — マクラギヤスデ白浜に産す —. 42(2), 141-142.
- : 大東諸島のアツマイマイ属とダイトウジママイマイ. 43(2), 117-122.
- : 和歌山県すさみ町見老津でのハカマカズラの自生地. 44(1), 60.
- : 中国・四川省青城山で2002年に採集したキセルガイ科貝類の 2 種. 44(2), 141-144.
- : 紀伊長島“大島”の陸産貝類. 44(2), 132.
- : 和歌山県に分布するピロウドマイマイ属貝類. 45(2), 110-114.
- : 久保田 信・土生紳吾: 白浜町沿岸に漂着したオオクビキレガイ (腹足綱, 有肺亜綱). 44(1), 64-65.
- : 高木 隆: 中国産アツマイマイ属 (オナジマイマイ科), 特に浙江省産アジアマイマイについて. 45(1), 43-48.
- 南 敏行: 那智勝浦町 (和歌山県) におけるハッチョウトンボの新産地とハネビロトンボの採集地. 42(2), 118.
- 水野晃秀: 愛媛県宇和島湾で採集されたオオバウチワエビ (ウチワエビ科). 43(1), 41-42.
- 向井貴彦: 鹿児島県上瓶島産イズミハゼの色斑多型. 43(2), 143-146.
- 村瀬ますみ: モンクロギンシャチホコの幼虫をリンゴ属植物から採取. 41(1), 39.
- : タカサブロウとアメリカタカサブロウ. 41(2), 148.
- : オオバグミに寄生する小蛾類 2 種. 42(1), 74.
- : 和歌山市でネザサが開花. 42(2), 140.
- : ヤナギ科植物に寄生する小蛾類 2 種. 42(2), 156-157.
- : 和歌山県美浜町で採集した蛾の飼育. 43(1), 24.
- : 和歌山県串本町の大島で採集した蛾の飼育. 43(1), 30.
- : *Apatetris elaeagnella* SAKAMAKI (鱗翅目, キバガ科) について. 43(2), 154.
- : ミツバチの巣虫に寄生するスムシヒメコマユバチ (コマユバチ科). 44(2), 122.
- : セモンカギバヒメハマキをハマエンドウから採集. 45(1), 56.
- : 乾風 登: キク科植物に寄生するミバエ科 2 種. 44(1), 25-26.
- : 上田達也: マエモンハイキバガ *Anarsia protensa* (鱗翅目, キバガ科) の生態に関する新知見. 41(1), 29-30.
- 村田 源: タマムラサキを和歌山県に記録する. 42(1), 1-2.
- : 山本修平: ハイキビ (イネ科) を和歌山県に

- 記録する. 44(2), 123-124.
- 中川雅博・鈴木啓士: 富雄川(奈良県)で採集したオヤニラミ. 41(2), 136.
- 中尾史郎・山尾あゆみ・林 正美: 和歌山県におけるミズカメムシ類2種の発見. 45(2), 95-96.
- 中谷義信・平嶋健太郎: 紀伊半島初記録のシロヒゲセジロハゼ. 45(2), 147.
- 新稲一仁: 2つの出水孔を持つ奇形の実鞘. 45(2), 94.
- 西 栄二郎: 鹿児島湾に分布するムギワラムシ(多毛類). 45(1), 64-66.
- : 沖縄本島泡瀬干潟に産する多毛類. 45(2), 118-119.
- : 出羽(末吉)尚子・出羽慎一: 日本近海に産するヒメホンケヤリムシ *Bispira porifera* (GRUBE) とオキノセケヤリムシ(新称) *Bispira wireni* (JOHANSSON), 鹿児島湾に産するカタマキケヤリムシ *Bispira tricyclia* (SCHNARDA) (多毛綱, ケヤリムシ科) について. 42(1), 9-14.
- : 加藤哲也・立川浩之: 房総半島館山近海から採集された棘皮動物に共生するウロコムシとスイクナムシ. 44(2), 127-131.
- : 岡崎孝博・田辺 力: 徳島県沖から採集されたミツクリウロコムシ *Eupolyodontes gulo* (GRUBE) のものと思われる巨大な物. 41(1), 57-60.
- : 立川浩之: 日本初記録のウバラカンザシゴカイ(新称)とカワラカンザシゴカイ(新称)の新産地, ヒトエカンザシゴカイとロウトヒトエカンザシゴカイの分布について(多毛類, カンザシゴカイ科). 44(1), 19-24.
- : ————: 小笠原諸島父島沿岸に産するアマクサカンザシゴカイ(多毛綱, カンザシゴカイ科). 45(1), 21-23.
- 西川輝昭: 東大総合研究博物館所蔵標本の調査で判明したドククナムシとヒメギボシムシの新産地. 43(2), 137-138.
- : 時岡 隆先生を偲ぶ. 44(1), 1-3.
- : 博物館から海軍へ—デーデルラインの協力者, 高松数馬の生涯—. 44(1), 82-87.
- 野田圭典: 和歌山市におけるイソマイマイ生個体の採集記録. 41(1), 4.
- : イシダタミ(軟体動物, 腹足綱)の彫刻をもったマガキ(軟体動物, 二枚貝綱). 41(2), 107-108.
- 野元彰人・木邑聡美・唐沢恒夫・杉野伸義: 有田川河口汽水域の大型底生動物相. 44(2), 115-121.
- : 岸野 底・鈴木廣志: トリウミアカイトモドキ(イワガニ科)の日本における南限記録. 44(1), 56-58.
- : 和田恵次: 高知県甲斐川で採集されたケフサヒライソモドキ(イワガニ科). 42(1), 53-54.
- : 淀 真理・木邑聡美・岸野 底・酒野光世・和田恵次: 紀ノ川河口域で記録されたイワガニ科の6稀種. 41(1), 5-9.
- 野村恵一: 紀伊半島における2種の大型エビ類の採集記録. 45(1), 51-55.
- : 廣辻日出男: 和歌山県中部の造礁性サンゴ類. 43(2), 89-93.
- 布村 昇: 西村三郎先生と私. 45(1), 4-6.
- 小川数也: 日本産カイメン類種名目録—II. 石灰カイメン類. 41(1), 67-73.
- : 日本産カイメン類種名目録—III. 尋常カイメン類(1). 43(1), 63-71.
- : 日本産カイメン類種名目録—III. 尋常カイメン類(2). 44(2), 157-166.
- : 日本産カイメン類種名目録—III. 尋常カイメン類(3). 45(2), 120-124.
- : 石倉 準: ハナタテツボサンゴ日本海に産す. 41(1), 74.
- : 立川浩之・高橋耿之介: 日本産非造礁性イシサンゴ類の再検討と同定の手引—VIII. ツツミサンゴ科. 44(1), 27-36.
- : ————: 日本産非造礁性イシサンゴ類の再検討と同定の手引—IX. ハナツツサンゴ属・コマサンゴ属・ホシコマサンゴ属. 45(1), 57-63.
- : 太田日出明: ムツサンゴ牛窓に産す. 42(1), 32.
- : 高橋耿之介: 日本産非造礁性イシサンゴ類の再検討と同定の手引—VII. サラチャウジガイ属・デルタチャウジガイ属・オオチャウジガイ属・タケノコサンゴ属. 42(2), 127-134.
- : ————: 立川浩之: 日本産非造礁性イシサンゴ類の再検討と同定の手引—V. チャウジガイ属・ムシバチャウジガイ属. 41(2), 115-124.
- : ————: 坂井恵一・千葉 潤: 日本産非造礁性イシサンゴ類の再検討と同定の手引—VI. チャウジガイモドキ属・ツタ

- チョウジガイ属・ニセツボサンゴ属・ツツサンゴ属. 42(1), 55-63.
- 小澤宏之・山本拓良・名和 純：沖縄島で採取されたミドリシヤミセンガイ *Lingula anatina* (LAMARCK, 1801). 43(2), 167-168.
- 湊見慶宏・倉持卓司：ハナマルユキダカラの食性について. 43(1), 50-52.
- ・久保田 信：生きたフジツボ類が着生したメダカラ（軟体動物門，腹足綱，タカラガイ科）. 43(2), 173-174.
- 大垣俊一：田辺湾周辺，更新世後期以降の自然貝層と貝塚の貝類相. 45(2), 97-106.
- ・田名瀬英朋・和田恵次：和歌山県田辺湾内之浦の海岸生物記録集，1976-2001. 43(2), 102-108.
- 大石博人・永井宏史・久保田 信・上野俊士郎：野外で見られたアンドンクラゲ（立方クラゲ綱，アンドンクラゲ科）の生態的希少例. 41(1), 49-50.
- 大石雅之：京都大学瀬戸臨海実験所蔵のイワシクジラの骨格. 41(2), 89-96.
- 大平仁夫・平松広吉：和歌山県産コメツキムシ類の記録(7). 41(1), 37-39.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(8). 41(2), 97-99.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(9). 42(1), 29-31.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(10). 42(2), 101-103.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(11). 43(1), 11-13.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(12). 43(2), 94-97.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(13). 44(1), 50-52.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(14). 44(2), 107-109.
- ・—————：和歌山県産コメツキムシ類の記録(15). 45(1), 24-26.
- 太田 満・久保田 信：付着動物を含め貝殻の大部分を滑層で乳白色に白濁するほど厚く覆ったヤクシマダカラ（軟体動物門，腹足綱）. 44(2), 125-126.
- 奥井智子・和田恵次：潮間帯転石地に生息するカニ類の分布と食性. 41(1), 31-36.
- 酒井俊英：和歌山県に帰化したハガワリトボシガラ（イネ科）. 41(1), 56.
- ：和歌山県に帰化したアフリカヒゲシバ（イネ科）. 42(2), 98.
- 繁宮悠介・西 浩孝：左右性の逆転したメガネカラッパ. 42(2), 146.
- 小路 淳：瀬戸内海中央部の一漁港において灯火採集により得られた魚類幼稚仔. 42(2), 119-122.
- 鈴木啓士・大野豪久：和歌山県白浜町田尻クズレ鼻周辺海域に出現するチョウチョウウオ属魚類. 45(2), 125-127.
- 鈴木寿之・和田恵次：和歌山県田辺市内之浦で採集されたタビラクチ（ハゼ科）. 41(1), 61-63.
- 田所勇樹・倉持卓司：ハマダンゴムシ（甲殻綱，等脚目）の特異な行動. 45(2), 142.
- 田名瀬英朋：和歌山県田辺湾に生息するミドリガイ（軟体動物門，イガイ科）に付着するアカフジツボ（節足動物門，フジツボ科）. 43(2), 141-142.
- ：和歌山県田辺湾から採集された稀種クサモチアメフラシ（軟体動物門，アメフラシ科）. 45(1), 49-50.
- ：和歌山県白浜町におけるアカギカメムシ（半翅目，キンカメムシ科）の採集記録. 45(2), 143-144.
- ・石谷 大・中平有哉：田辺湾（和歌山県）から採集したイトヒキヨウジ（ヨウジウオ科魚類）. 42(1), 39-40.
- ・久保田 信：和歌山県田辺湾から採集された稀種クロハコフグ（ハコフグ科，魚類）. 44(2), 149-150.
- ・久保田 信・檜山嘉郎：白浜町（和歌山県）のホシダカラガイ（腹足綱，タカラガイ科）の最近の記録. 41(1), 75-76.
- ・目良 渉：和歌山県白浜町の袋湾で採集したシボリ（テンジクダイ科）. 41(2), 109-110.
- ・真鍋 燾：和歌山県田辺湾に出現した大型のミドリイガイ（軟体動物門，イガイ科）. 44(1), 48-49.
- ・山本泰司・太田 満：田辺湾（和歌山県）で採集したヘコアユ. 41(1), 55-56.
- 立川浩之：海面を浮遊後千葉県勝浦市に漂着したハナガササンゴ属の一種の骨格片. 43(1), 45-46.
- 高橋弘明・橋本健一：赤之井川水系（愛媛県東部）で採集されたナガレホトケドジョウ *Lefua* sp.（コイ目，ドジョウ科）. 42(2), 109-110.

- 武田正倫・丸村眞弘：紀伊半島西岸産カニ類の稀種について (V). 42 (1), 35-38.
- 竹之内孝一・大和茂之：田辺湾におけるアマオブネガイ科 2 種の分布と島島へのアマガイの移植実験. 44(2), 98-102.
- 玉田一晃：会津川の魚類相 追補 II. 41(2), 100.
- ：安久川 (和歌山県白浜町) で採集したオオウナギ. 41(2), 131-132.
- 種坂英次：田辺湾の小さな島 (島島と小丸島) に生育するきのご類. 44(1), 66-68.
- 寺島浩一・倉持卓司：相模湾のアマモ葉上における付着珪藻の季節変化. 41(2), 145-147.
- 時岡 隆：櫛水母 (クシクラゲ) 類の明日があるか?. 41(1), 1-3.
- 鳥越兼治・久保田 信・小川数也：ムツサンゴ広島湾周辺海域 (瀬戸内海) に産す. 44(1), 53.
- 鶴崎展巨・湊 宏：和歌山県のザトウムシ類. 42(1), 3-8.
- 梅本信也：紀伊水道における“暖崖” (仮説) の提唱. 45(1), 73-74.
- ：原田 浩：田辺湾島島の地衣類. 44(1), 15-18.
- ：久保田 信：紀伊半島南部におけるハマダイコンの種内変異. 43(2), 155-157.
- ：種坂英次：紀伊大島スダジイ林の巨大なシイサルノコシカケ. 43(1), 27-29.
- ：原田 浩：和歌山県古座川町「一枚岩」の巨大なヘリトリゴケ (地衣類). 43(2), 98-101.
- 渡部哲也：大阪府浜寺水路で大量出現したチチュウカイミドリガニ. 42(2), 104.
- ：和歌山県白浜町で得られたミヤコドリ (ユキスズメ科貝類). 43(1), 61-62.
- ：和歌山県で得られたミナミトラノオガニ *Pilumnopus marginatus* (STIMPSON, 1858) (オオギガニ科). 44(2), 173.
- ：伊藤 誠：ツノメガニの大阪湾および、瀬戸内海東部における出現記録. 43(1), 43-44.
- ：谷田圭亮：播磨灘で発見されたホンコンマメガニ. 43(2), 163-164.
- ：和田恵次：西表島から国内初記録されたベンケイガニ科の 2 種. 44(2), 111-113.
- 山田知恵子：ホウネンビの生活史 — 特に世代数および發育に伴う体色の変化について —. 41(2), 149-154.
- 山本修平：和歌山県のアコウ (クワ科) は植栽起源か. 42(2), 149-152.
- ：和歌山県におけるシオクダ (カヤツリグサ科) の分布. 44(2), 139-140.
- ：和歌山県におけるアイアシ (イネ科) の分布. 44(1), 54-55.
- ：和歌山県におけるイワタイゲキ (トウダイグサ科) の分布. 44(2), 151-152.
- ：中野久美子：高野山植物目録 II. 45(2), 136-141.
- ：大谷雄一：紀伊半島における襲速紀要素植物の分布 III. イヌトウキとカワゼンゴ (セリ科). 41(2), 125-127.
- ：—————：紀伊半島における襲速紀要素植物の分布 IV. ヤハズアジサイ (ユキノシタ科). 43(1), 75-76.
- ：—————：紀伊半島における襲速紀要素植物の分布 V. ズイナ (ユキノシタ科). 45 (1), 33-35.
- 山本百合亜・和田恵次：干潟に生息するウミニナ科貝類 4 種の分布とその要因. 41(1), 15-22.
- 山尾あゆみ・中尾史郎：近畿地方におけるトガリアメンボ亜科の 1 種 *Rhagadotarsus kraepelini* の定着と分布拡大. 45(1), 15-20
- 柳 研介：千葉県勝浦に出現した大型のユウレイクラゲ (刺胞動物門, 鉢虫綱). 43(2), 159-160.
- 吉田元重：紀伊大島の照葉樹林の研究 — 林床への落葉量について —. 44(1), 37-41.
- ：後藤 伸さんを偲ぶ. 45(1), 1-3.
- 吉村輔倫：和歌山県有田地方のゴイシジミ (鱗翅目, シジミチョウ科). 43(1), 54.
- 米沢俊彦・岸野 底：加計呂麻島から採集された汽水産ハゼ科魚類 2 種について. 44(1), 77-79.